



2019年4月22日

各 位

会社名 塩野義製薬株式会社
代表者名 代表取締役社長 手代木 功
(コード番号 4507 東証第一部)
問合せ先 広報部長 京川 吉正
TEL (06) 6209-7885

2019年3月期 配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、2019年3月期の期末配当予想について、下記の通りとすることを決議しましたのでお知らせいたします。

1. 配当予想の修正について

2019年3月期（第154期）期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2018年5月9日)		44.00円	88.00円
今回修正予想		50.00円	94.00円
当期実績	44.00円		
前期実績 (2018年3月期)	38.00円	44.00円	82.00円

2. 配当予想修正の理由

当社グループは、事業によって得られた利益を株主の皆さまに還元するとともに、研究開発等の将来への成長投資やアライアンス等の戦略的な事業投資にもバランスよく配分し、経営基盤をさらに強化することで、中長期的な企業価値向上を図ってまいりました。加えて、配当については、企業価値の成長に応じて安定的に高めていくことを目指してまいりました。

2018年度も、当社グループが株式を保有する英国 ViiV Healthcare Ltd.（以下、ViiV社）による抗 HIV 薬の販売が順調に拡大し、ViiV社からのロイヤリティ収入および受取配当金収入が引き続き増加するとともに、新製品の売上高が着実に拡大し収益に寄与しております。また、当期も前期に引き続き、株主還元強化、資本効率の向上ならびに機動的な資本政策の遂行を図るため、自己株式の取得（7,350,400株、取得総額 約 500億円）と消却（735万株、消却前の発行済株式総数に対する割合 2.3%）を実施いたしました。

このたび、上記の背景ならびに通期業績予想、財務状況等を総合的に勘案した結果、前回発表（2018年5月9日）の期末配当予想を1株当たり6円増配の50円に修正することといたしました。これにより、中間配当と合わせた年間の配当金は1株当たり94円となり、前期と比べて12円の増配となります。

以 上